

令和3年台風第14号による被害状況等について（第2報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況（9/18 15:00時点）

- 台風第14号は、17日19時前に福岡県福津市付近、18日0時過ぎに愛媛県松山市付近、18日6時過ぎに和歌山県有田市付近に上陸した後、18日15時に東海道沖で温帯低気圧に変わった。
- 一方、18日朝に秋田沖で発生した低気圧が、18日夜にかけて北海道付近を通過する見込み。
- 関東甲信地方では19日明け方にかけて局地的に非常に激しい雨が降り、北日本では18日夜遅くにかけて激しい雨の降るところがある。
- これまでの大雨により地盤の緩んでいるところがあり、関東甲信地方や北日本では、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒。

2 体制等

- 非常体制：本省※、中国地整※、国土地理院※、国総研※
- 警戒体制：中部地整※、中国運輸※、九州地整、九州運輸、気象庁
- 注意体制：北海道開発局、東北地整、関東地整、関東運輸※、北陸地整※、北陸信越運輸※、中部運輸、近畿地整、近畿運輸、神戸運輸監視、四国地整、四国運輸

※令和3年7・8月の大雨より体制継続中

3 一般被害情報等（消防庁 9/18 10:00時点）

- 重傷 1人（沖縄1）

4 被害情報等

(1) 河川（9/18 16:00時点）

- 高知県、長崎県、宮崎県が管理する10水系11河川で氾濫を確認。
このうち、高知県管理の上ノ加江川水系上ノ加江川では、氾濫により家屋が数戸浸水。（浸水解消）

(2) ダム（9/18 16:00時点）

- 洪水調節を実施したダム 24ダム
うち事前放流を実施したダム 7ダム
うち事前放流を実施していないダム 17ダム

(3) 砂防

- 土砂災害（9/18 17:00時点）
 - 5件（宮崎5）
人的被害情報なし、人家被害なし。
- 土砂災害警戒情報（9/18 16:30時点）
 - 7県 14市町に発表（岩手、宮城、徳島、愛媛、高知、大分、宮崎）
※すべて解除済み

(4) 道路（9/18 16:00時点）

- 高速道路
 - ・被災による通行止め：なし
 - ・雨量基準超過等による通行止め：なし
- 有料道路 1路線1区間
 - ・被災による通行止め：なし
 - ・雨量基準超過等による通行止め：
富士山有料道路（富士スバルライン）【1区間】
- 直轄国道 1路線1区間
 - ・被災による通行止め：
国道220号（宮崎県宮崎市）：土砂流入による通行止め
- 補助国道

- ・被災による通行止め：なし
- 都道府県道等 被害4県 4区間（うち、孤立1区間）
 - 和歌山県1区間（路面冠水1）
 - 山口県1区間（法面崩落1）
 - 高知県1区間（道路損壊1）
 - 宮崎県1区間（土砂崩れ1）
- ※宮崎市内海地区で孤立発生（5世帯6人）安否確認済

(5) 鉄道 (9/18 16:00 時点)

- 施設被害（1事業者1路線）
 - にちなん うちうみ こうちうみ
 - ・JR九州 日南線 内海駅～小内海駅間 土砂流入（宮崎県）
- 運行状況
 - 【現在、運転を見合せている路線 6事業者8路線】
 - ねむろ せんもう
 - ・JR北海道（根室線、釧網線）
 - かまいし おおふなど
 - ・JR東日本（釜石線、大船渡線）
 - どさん
 - ・JR四国（土讃線）
 - にちなん
 - ・JR九州（日南線）
 - ・三陸鉄道（リアス線）
 - こみなと こみなと
 - ・小湊鉄道（小湊鉄道線）
 - 【今後、運転を見合せることを発表している路線 0事業者0路線】
 - ・該当なし

(6) 航空 (9/18 16:00 時点)

- 旅客及び従業員等の人的被害なし
- 空港施設等の被害状況について
 - ①宮崎空港
 - ・17日の大雨の影響により滑走路及び誘導路の一部が冠水し、現在も一部誘導路が冠水していることから排水作業実施中（19日朝まで掛かる見通し）。
 - ・排水路法面1カ所の崩落（運用に影響なし）。仮復旧作業調整中。
 - ・空港については通常運用中。
 - ・その他施設等については被害なし。
 - ②佐賀空港
 - ・場周柵（一般人の立入が禁止されている制限区域と一般区域との境界フェンス）が約50m程度倒壊。
 - ・現時点で復旧の見込みは立っておらず仮復旧までの間は立哨警備で対応（24時間対応）。
 - ・その他、制限区域の門扉の留め具及び空港内の歩行者用信号機が破損。
 - ・上記被害について空港への運用に影響はなく、18日も通常運用中。
 - ③その他空港
 - ・各空港被害なし。
- 各空港通常運用中
- 運航への影響
 - 9月17日 欠航312便（ANA94便、JAL88便、その他130便）
 - 9月18日 欠航74便（ANA24便、JAL8便、その他42便）

(7) 海事 (9/18 15:30 時点)

- ・24事業者30航路において運休または一部運休中

(8) 自動車 (9/18 15:15 時点)

- 高速バス
 - 15社30路線運休

○路線バス

4社6路線運休

2社7路線一部運休

○宅配事業者

大手2社において一部地域で集配遅延

(9)都市 (9/18 17:00 時点)

○国営公園

・国営木曾三川公園において一部閉園 (9/18 終日)

(10)港湾 (9/18 16:15 時点)

○久礼港 (地方港湾)

・泊地に漂流物の滞留を確認。現在、復旧方法等を検討中。

(11)海岸、物流、住宅、下水道、官庁施設、観光関係の状況

・被害等情報なし

5 国土交通省の対応

(1)災害対策本部会議等

○国土交通省災害対策連絡調整会議 (9/10、9/16)

(2)ホットライン構築状況

○東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州、沖縄

473市町村とホットラインを構築

(青森3、岩手16、宮城26、秋田24、山形5、福島3、神奈川1、岐阜2、三重12、福井2、大阪43、兵庫21、奈良28、京都2、和歌山30、滋賀8、鳥取19、島根19、岡山27、広島23、山口19、徳島4、香川2、愛媛1、高知12、福岡43、佐賀18、長崎16、熊本12、大分16、宮崎2、沖縄3)

(3)TEC-FORCE等

○本日、14人を派遣

リエゾン11人 (三重県2、徳島県1、福岡県2、佐賀県2、大分県2、宮崎県2)

防災ヘリ調査3人 (道路2、鉄道1)

○防災ヘリコプターによる被災状況調査

9/18 はるかぜ号 (九州地整) 宮崎県内の国道220号、JR日南線等

(4)海上保安庁 (9/18 15:30 時点)

○対応体制等

1) 警戒配備

第三管区 (関東)、第四管区 (東海)、第五管区 (近畿)、
第八管区 (山陰)、第九管区 (北信越)

○対応状況

1) 巡視船艇、航空機の即応体制確保

2) 海の安全情報の発出 (台風第14号に関する注意情報) 11件

3) 港湾における避難勧告等の発出

・第一体制 (警戒勧告) 23港

・臨海部の重要施設周辺海域での錨泊制限の発出状況 4件

○主な被害状況等 なし

○その他参考事項 (以下事案を除き、自治体等からの支援要請等なし。)

・北九州市消防本部からの依頼に基づき、消防救急隊員の藍島への搬送及び救急患者1名の藍島から門司までの搬送を実施 (9月17日)

問合せ先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林
代表：03-5253-8111 内線35-822
直通：03-5253-8461